

神戸大学経済学部は、経済社会に関する人類の知見を継承し、創造的に発展させることを通じて、豊かな人間性を涵養する教育研究を行う。そして、グローバル化した社会で生じる問題の発見と解決への様々な要請に応えるべく、経済学を中心とした広範な学問分野における高い専門性及び論理的思考力を持ち、幅広い教養及び協同の精神を有する人材を養成することを目的としている。

この教育の目的を達成するため本学部は、神戸大学が定める学位授与に関する方針、ならびに神戸高等商業学校以来の「真摯・自由・協同」の精神に基づき、以下のように学士（経済学）の学位授与に関する方針を定める。

1. 本学部は学修の目標を、神戸大学の学位授与に関する方針で定められた能力等に加え、以下の能力等を身につけることとする。
  - ・ 論理的・数理的に思考する能力
  - ・ 社会において生じている事象を的確に分析し、その事象を解明できる能力
  - ・ 分析、解明したことを総合し、的確に表現できる能力
  
2. 本学部は、学士（経済学）の学位を授与するための卒業の要件を、本学の所定の期間在学し、学部規則に定められた単位を修得して、神戸大学及び本学部の定める学修の目標を達成することとする。